

井田川地区北

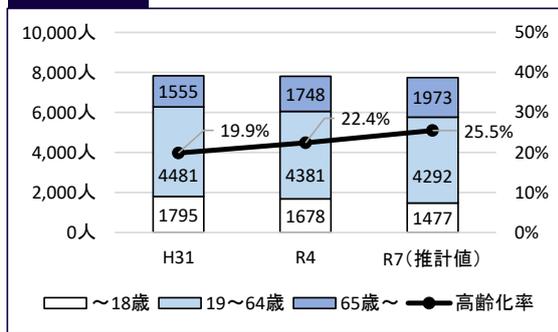
◆概要

	【位置図】	まち協名	井田川北まちづくり協議会		
		所在地	亀山市みどり町55-2	電話	0595-83-5117
		地区構成	みどり町 みずほ台 みずきヶ丘 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会)		
		地域特性	亀山市の北東部に位置しており、鈴鹿市の発展と相まって40年程前から新興団地への転換が行われ、地区内にスーパーなどの商業施設が複数あり、現在では古い団地と新しい団地が共存する地域となっています。みどり町では、少子高齢化が進み、みずほ台・ひとみヶ丘・山田では50代の人口が最も多く、次いで20代の人口が多くなっており、みずきヶ丘では、ファミリー層が多く、子どもの人口が他地区と比べて突出しています。		
面積	109.0ha	ホームページ	https://idakita542770402.wordpress.com/%e3%81%94%e6%a1%88%e5%86%85/		
めざす姿	豊かな絆を結びあい愛着と誇りの持てるまち				
地域の誇り	『ささえ愛たい』を発足して、高齢者等への支援に取り組んでいる				

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減	
総人口	7,831人	7,807人	7,742人	-24人	
人口密度	71.87人/ha	71.65人/ha	71.05人/ha	-0.22人/ha	
65歳以上	人口	1,555人	1,748人	1,973人	193人
	比率	19.9%	22.4%	25.5%	2.5%
18歳以下	人口	1,795人	1,678人	1,477人	-117人
	比率	22.9%	21.5%	19.1%	-1.4%
外国籍	人口	105人	130人	25人	
	比率	1.3%	1.7%	0.3%	

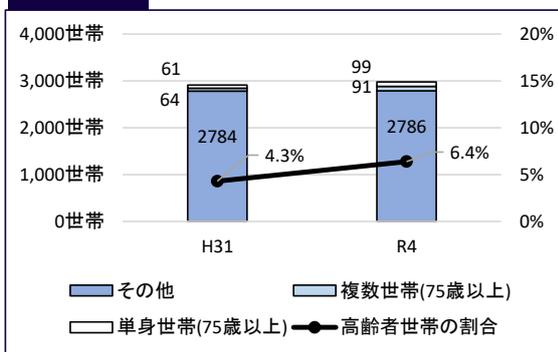
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	2,909世帯	2,976世帯	67世帯
単身世帯 (75歳以上)	64世帯	91世帯	27世帯
複数世帯 (75歳以上)	61世帯	99世帯	38世帯
高齢者世帯割合	4.3%	6.4%	2.1%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	45人	56人	11人
要介護1~5	115人	121人	6人
合計	160人	177人	17人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	13	13	0
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	3	1	-2

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	11
福祉委員	41
介護保険施設・事業所	3
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	1
歯科	1
保育所	0
幼稚園	3
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	1	-2
子育てサロン	2	1	-1
コミュニティサロン	2	1	-1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員
福祉委員 自治会長

◆活動内容

【訪問活動】
80歳以上の高齢者に対し、福祉委員及び自治会長が花を届ける「花プレゼント」を通じて、交流や見守り体制の整備のため年2回訪問活動を行っています。
【その他】
高齢者のための出前講座や認知症サポーター養成講座など定期的に研修会を行っています。



みんなで祝う敬老会



中学生と一緒に炊き出し訓練

◆ちょこボラ活動

○井田川北ささえ愛たい
対象者:一人・二人暮らし高齢者世帯、障がい者世帯
活動内容:庭の草取り、庭木の伐採、ゴミ出しなど
井田川北地区で生活する住民がいつまでも安心して暮らしていけるよう、身近で寄り添う応援団体として取り組んでいます。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・青壮年ソフトボール大会
- ・みんなで一緒にグラウンドゴルフ大会
- ・ふれあいマラソン大会
- ・80歳以上の方へ春秋の花プレゼント
- ・みんなで祝う敬老会
- ・安心見守り訪問
- ・中学生と一緒に炊き出し訓練
- ・防災訓練

◆生活支援コーディネーターからのコメント

井田川北地区の人口は市内で最も多い7,807人で、そのうち22.4%にあたる1,748人が65歳以上です。地域内2,976世帯のうち、6.4%にあたる190世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の1.7%にあたる130人が外国籍です。
地域の特色として、令和2年1月より福祉部が中心となり発足した井田川北ささえ愛たいは、令和4年12月時点で支援者は33名、のべ支援活動件数は431件と依頼件数、支援者ともに順調に増加しており、地域で生活する住民の身近に寄り添う応援団体としての活動が地域に定着しつつあります。今後は、中部中学校とのコラボを視野に入れ、学校と連携を図りながら取り組んでいます。まちづくり協議会としても「もっとおせっかいをすることで、つながりを作りたい。」という思いで福祉の視点を大切にしながら、運営を進めています。また、まちづくり協議会が設立された平成28年に、地域の人が気軽に集まり会話を楽しむサロンを3カ所立ち上げ、顔の見える関係を築いています。今後も、地域内の若い世代とみどり町を中心とした高齢世代との交流を図りながら、顔の見える関係や醸成されつつある住民同士が助け合い・支え合う仕組みを次世代へと継承していくことが期待されます。